



工業用 固定型ガス検出器

MGS-550型 ガス検出器の配線について



フロントパネルおよび操作・表示部

注意；すべての配線の接続が終わるまで、電源は入れないでください。

フロントパネル（操作・表示部）の、左右上下の6本のネジ（上の写真を参照）を外してフロントパネルを外します。操作・表示部のPCBは、フロントパネルに固定されています。

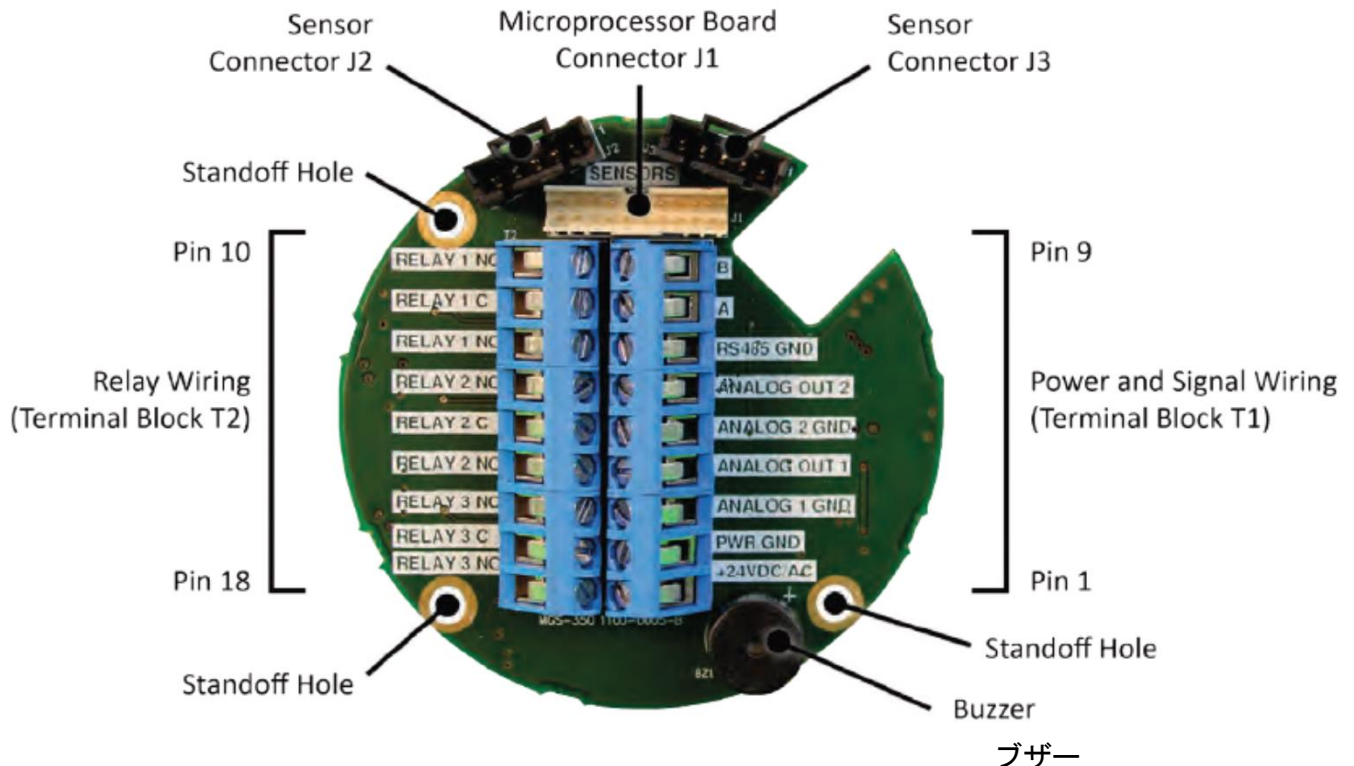
フロントパネルを開けると、ベースユニットに固定された丸いPCBと端子台（次ページ）が見えます。

表示部・操作部のPCBと、内部の丸いPCBを接続するリボンケーブルに過度な力が加わらないよう注意してください。

1 外部接続用端子台

この中央部左右にある端子台(9端子X2)が、外部と接続する端子台です。
 端子名は、PCBに印刷されています。
 全ての配線は、ベースユニット左右に供えられたケーブルグランドを通して内部に引き込みます。
 接続する端子に近いケーブルグランドをご使用下さい。
 端子台のネジを緩めて、配線を接続します。
 使用しないケーブルグランドは、必ずM16グランドプラグを使って防水してください。

センサーコネクタ-J2 *1) マイクロプロセッサPCBコネクタ J1 センサーコネクタ-J3



*1) センサーコネクタ-J2は、二つ目のセンサーを使用する時に使用します。

端子台(右側)
 電源入力
 (AC24V/DC24V共通)
 アナログ出力 1
 アナログ出力 2
 デジタル (Modbus)
 RTU出力

FUNCTION	PIN	LABEL
Power (+24VDC or 24VAC)	1	+24VDC/AC
	2	PWR GND
Analog Output 1	3	ANALOG 1 GND
	4	ANALOG OUT 1
Analog Output 2	5	ANALOG 2 GND
	6	ANALOG OUT 2
Modbus RTU	7	RS-485 GND
	8	A
	9	B

注意:
 電源の極性に注意。デジチェーン
 構成で24VACループを設置する場合、
 全ての機器で中性極性を維持する必要があります。(次ページ3項を参照)

端子台(左側)

リレー1 出力

リレー2 出力

リレー3 出力

FUNCTION	PIN	LABEL
Relay 1 Output	10	RELAY 1 NC
	11	RELAY 1 C
	12	RELAY 1 NO
Relay 2 Output	13	RELAY 2 NC
	14	RELAY 2 C
	15	RELAY 2 NO
Relay 3 Output	16	RELAY 3 NC
	17	RELAY 3 C
	18	RELAY 3 NO

2 アナログ出力及びリレーの工場出荷設定

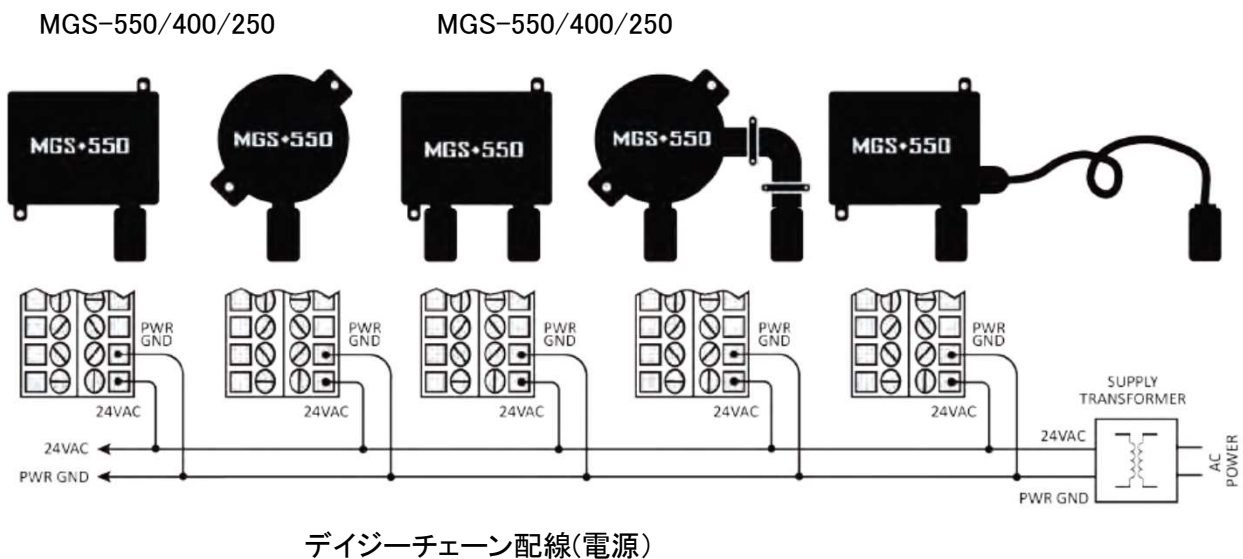
- ① アナログ出力 1 / 2 の工場出荷設定は、4-20mA 出力です。
出力タイプの変更は、フロントパネル部の操作部からできます。
- ② リレー1出力: Open (開) / センサー1の低アラーム
リレー2出力: Open (開) / センサー2の低アラーム
リレー3出力: Open (開) / センサー1の故障
リレー設定の変更は、フロントパネル部の操作部からできます。

工場出荷パラメーターの変更は、ユーザーマニュアルを参照ください。

デ이지ーチェーン(下図参照)で24VACループを構成
必ず、全ての24VAC電源入力端子の、極性(中性)を維持する必要があります。

3 複数の検出器でシステムを構成する場合

下図のように、複数のガス検出器 (MGS-550/410/450/460/250) を使ったシステムを構成する場合、必ず、24VACの極性(中性)を維持してください。
24VDCの場合も、端子台の極性を確認ください。



Bacharachsha社 販売代理店

株式会社 UWE

〒243-0431海老名市上今泉5-17-6 Tel;046(207)3666

Fax03(6470)6306 <http://uwe-jp.com> /e-mail info@uwe-jp.com